

**製品名: Ctip2 ウサギポリクローナル抗体**

**カタログ番号: APRab00153**

研究使用のみ

## 概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 96 kDa; Observed MW: 140 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	BCL11B
別名	ATL1 alpha; ATL1 beta; ATL1 gamma; ATL1 delta; Bcl11b; BCL11B/TRDC fusion; CTIP2; hRIT1 alpha; hRit1; Rit1
遺伝子 ID	64919
SwissProt ID	Q9C0K0
免疫原	ヒト Ctip2 の合成ペプチド

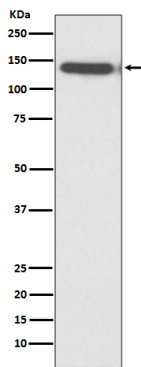
## 背景

T細胞リンパ腫に関与する腫瘍抑制タンパク質。P53 シグナル伝達経路において機能する可能性がある。胸腺細胞の分化と生存の両方において重要な調節因子である可能性がある。TFCOUP2 非依存的に GC リッチな応答配列に直接結合することにより転写を抑制する。

## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

## 画像データ



Ctip2 抗体を使用した Jurkat 溶解物中の Ctip2 のウエスタン ブロット分析。